

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【公表番号】特表2010-509967(P2010-509967A)
 【公表日】平成22年4月2日(2010.4.2)
 【年通号数】公開・登録公報2010-013
 【出願番号】特願2009-536797(P2009-536797)
 【国際特許分類】

A 6 1 L 9/12 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 L 9/12

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

供給装置に受け入れられるようにされたカートリッジ用のジャケット組立体であって、第 1 の端部と、第 2 の端部と、これらの間の縦軸と、第 1 の端部と第 2 の端部との間に延びる壁を有する本体を備え、前記壁は、断面において連続するとともに前記縦軸を取り囲むことにより、カートリッジのための囲いを構成し、前記本体は、前記縦軸に沿ってカートリッジ挿入用の開口部を有し、前記壁には、形状がほぼ直線であるとともに前記本体の前記縦軸に平行な縦軸を有する位置合わせ部材が位置し、

前記ジャケット組立体が装置中に更に進むのを防ぐための、使用中、装置の内面の出っ張りに当接するようにされた、前記位置合わせ部材に隣接する当接部材が、前記壁に設けられている、

ことを特徴とするジャケット組立体。

【請求項 2】

前記壁は、形状がほぼ曲線である、請求項 1 に記載のジャケット組立体。

【請求項 3】

前記本体は、その一端にカートリッジ挿入用の開口部を有する、
 請求項 1 または 2 に記載のジャケット組立体。

【請求項 4】

前記位置合わせ部材は、前記本体の前記壁の直線的な突起であり、前記本体の前記縦軸の長さに平行であるとともにこれに沿う、

請求項 1 から 請求項 3 のいずれか 1 項に記載のジャケット組立体。

【請求項 5】

前記位置合わせ部材は、断面がほぼ長方形である、
 請求項 1 から 請求項 4 のいずれか 1 項に記載のジャケット組立体。

【請求項 6】

前記当接部材は、前記位置合わせ部材の前記縦軸に直角に置かれる、
請求項 1 に記載のジャケット組立体。

【請求項 7】

前記当接部材および前記位置合わせ部材は、T字型を形成する、
請求項 6 に記載のジャケット組立体。

【請求項 8】

詰替えカートリッジのネック部分を握るようにされた少なくとも1つの握り部が設けられる、

請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載のジャケット組立体。

【請求項 9】

前記本体上に、複数の直立部材を含むシールド手段が位置する、

請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載のジャケット組立体。

【請求項 10】

前記直立部材の少なくとも1つの上に小塊が位置する、

請求項 9 に記載のジャケット組立体。

【請求項 11】

前記小塊は前記部材から上方へ突出する、

請求項 10 に記載のジャケット組立体。

【請求項 12】

前記小塊は、使用中、前記装置の表面のスイッチに当接して前記装置の該スイッチを動作位置に動かすようにされた、

請求項 10 又は請求項 11 に記載のジャケット組立体。

【請求項 13】

ジャケット及び詰替えカートリッジ組立体であって、供給装置に受け入れられるようにされるとともにジャケット部分と詰替えカートリッジとを備え、前記ジャケット部分は、第1の端部と、第2の端部と、これらの間の縦軸と、第1の端部と第2の端部との間に延びる壁とを有する本体を備え、前記壁は、断面において連続するとともに前記縦軸を取り囲むことにより、カートリッジのための囲いを構成し、前記本体は、前記縦軸に沿ってカートリッジ挿入用の開口部を有し、前記壁には、形状がほぼ直線であるとともに前記本体の前記縦軸に平行な縦軸を有する位置合わせ部材が位置し、

使用中、装置の内面の出っ張りに当接するようにされた、前記位置合わせ部材に隣接する当接部材が、前記壁に設けられている、

ことを特徴とする組立体。

【請求項 14】

前記本体上に、複数の直立部材を含むシールド手段が位置し、

前記直立部材の少なくとも1つの上に小塊が位置し、

前記小塊は前記直立部材から上方へ突出し、

前記小塊は、前記装置の表面のスイッチに当接して前記装置の該スイッチを動作位置に動かすようにされた、

請求項 13 に記載のジャケット及び詰替えカートリッジ組立体。

【請求項 15】

請求項 13 に記載の供給装置と、ジャケット組立体と、詰替えカートリッジとを含む、供給装置組立体であって、

前記装置は、前記ジャケット組立体を受け入れるようにされた空洞を含み、該空洞は、前記位置合わせ部材を受け入れる寸法にされた切り欠きを有し、前記空洞は、更に、前記ジャケット組立体が前記装置中に装着された構成にあるときに、前記当接部材が当接する出っ張りを含む、

ことを特徴とする供給装置組立体。

【請求項 16】

請求項 15 に記載の供給装置と、請求項 14 に記載のジャケット組立体と、詰替えカートリッジを有する供給装置組立体であって、

前記装置は、前記空洞内に設けられた、前記装置の供給端部に向いて位置するスイッチを有し、

前記スイッチは、パネ荷重式のプッシュスイッチであり、

前記スイッチは、前記ジャケット組立体が装着された構成にあるときにジャケット組立

体の前記小塊により動作可能である、
ことを特徴とする供給装置組立体。